

# たちばな体験活動事業 in 波戸岬



橋町青少年育成町民会議では、一昨年に終了した『周防大島交流団派遣事業』の代わりに、橋小6年生を対象とした『たちばな体験活動事業』を令和3年度から実施しています。今年度は橋公民館での2回の事前研修を重ね、8月7日（日）から9日（火）までの2泊3日で実施しました。

小田良博まち協会長を代表として、児童20名、引率者11名の計31名で『波戸岬少年自然の家』に行ってきました。

コロナ禍でいろんな制約がある中での活動でしたが、みんなで楽しい思い出を作ることができたんじゃないでしょうか。



皆で協力して漕いだ、カッター活動！



バーベキュー、サイコー！



海で食べる弁当、うまい！



カレー、おいしくできたかな？



俺が一番だー！



海風が気持ちいい！



イカ、うまいー



グラスサンドアート、上手に作れたよ！

## 波戸岬の思い出

橋小6年 青木 琴音

参加児童全員から提出してもらった感想文の中から、抜粋して紹介します。

私は、波戸岬の体験活動をして、ふだんの生活でできない野外炊飯やカッター活動ができてよかったです。自分のめあてをしっかり守れてみんなで協力して活動ができてよかったです。特に楽しかったところは、2日目の野外炊飯です。理由は1日目とは違って、なべが2つに増えたので、なべのコーディングを班のみんなだけではなく、クラスみんなで協力して片付けや準備ができたことです。

カッター活動では、オールがすごく重くて2人で協力して動かしました。分かったことは、みんなで息を合わせてオールを動かさないとうまく進まないということです。

3日にイカ丸に乗って七ツ釜を探検しました。イカ丸の上に行くとすごく風が強くて、七ツ釜の中では上から水がぼたぼたと落ちてきました。すごく楽しかったです。

私は、波戸岬の体験活動を通して、来れなかった人もいたけれど、みんなで協力して活動をしたり、みんなと色々なことができて楽しかったです。このクラスのみんなと宿泊学習をするのが初めてだったので、もっと楽しかったです。